

JAあいち尾東では農業者の所得向上に向け、担い手農家への営農指導や支援、農産物の販売体制の充実強化に努めるなど自己改革に取り組んでいます。

農産物販売事業について

1 小売りなど実需者との取引の拡大について

- ・平成29年度より販売推進課を設置し、実需者（管内飲食店や病院・施設等）に農産物の販売を行っています。《新規販路獲得先数 96先》
- ・日進市にあるプライムツリー赤池（イトーヨーカ堂）では、産直品を買取り販売しています。



2 消費者や実需者のニーズなど売れる農産物情報の提供

- ・営農部職員（9名）が生産者の畑等に直接出向いて営農指導を行い、栽培指導や情報提供（病害虫情報など）を行っています。《訪問実績：1,521回/年》

3 組合員の意向などを把握

- ・中核的担い手に対し訪問活動を実施し意見・要望を伺っています。《訪問実績：訪問先のべ546先／意見・要望 363数》
- ・店舗利用者等との意見交換会の開催
ニーズに対応した店舗を目指し、店舗を利用いただいている方の意見・要望を伺う意見交換会を開催しています。《参加者数：720人/48回》



4 農畜産物の加工など6次産業化への取り組み

- ・加工品の取り組み
プチヴェールの外葉を利用した飲む酢や果物を利用したジャム・アイスクリームなど加工品の開発に取り組んでいます。《加工品開発数：14アイテム》
- ・加工所の設置
瀬戸地域にある旧Aコープ山口店を利用した加工施設にて、米粉やドライフルーツの加工に取り組んでいます。



※上記の数値は平成29年度の実績を表記しています